



KIXで新たなメガソーラーの運用を開始！ ～クリーンエネルギーによる創エネを推進します～

新関西国際空港株式会社は、世界最高水準の環境性と安全性を備えた「環境先進空港」をめざし、スマート愛ランド構想のもと、空港島内で太陽光や水素等のクリーンエネルギーによる創エネや、エネルギー使用の効率化をはじめとした環境事業に積極的に取り組んでいます。

中でも、クリーンエネルギーの拡大に向けた取り組みは、「島内で使用する電力 10%相当をクリーンエネルギーで創エネ」する目標を掲げ推進しています。

このたび、2014年に引き続き、関西国際空港の国際貨物地区で新たなメガソーラーの運用を開始します。

このメガソーラーは、事業主であるオリックス株式会社が再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用して発電事業を行うものとなります。

初年度の予定年間発電量は約 120 万 kWh で、現在稼働中の太陽光および風力発電を含めると年間発電量は 1,700 万 kWh 程度となり、島内で使用する電力の 9.5%相当をクリーンエネルギーで創エネすることとなります。

また、オリックス株式会社により発電容量 5kW 級の風力発電 2 基を、2015 年度中に関西国際空港 2 期島そば一く内に設置することとなりました。

関西国際空港では引き続き、新たな太陽光発電や風力発電、水素エネルギーなどのクリーンエネルギーの創エネに取組み、更なる環境先進空港をめざしてまいります。

【太陽光発電事業の概要】

- 事業名 : KIX クリーン発電事業
 - 2013年 10月 公募
 - 2014年 2月 基本協定書締結
 - 2015年 7月 土地及び屋根賃貸借契約書締結
- 事業者 : オリックス株式会社
- 発電開始日 : 2015年9月9日(水) 9時から
- 設置場所 : 第1輸出貨物ビル、国際貨物上屋B棟、国際貨物上屋C棟
- システム概要
 - ・発電容量 : 約 1.2MW
 - ・年間発電量 : 約 120 万kWh(初年度予定)
 - 二酸化炭素削減量は約 600トン/年

【設置場所】

